

鹿沼市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

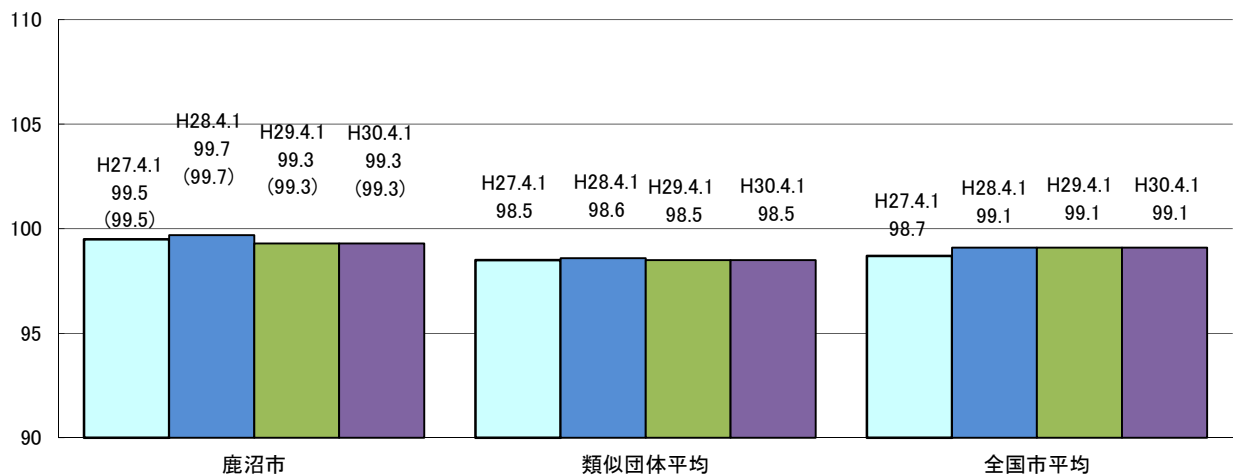
区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 28年度の人件費率
29年度	人 98,328	千円 38,746,307	千円 750,777	千円 7,037,322	% 18.2	% 18.9

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				(参考)一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団 体平均一人当 たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
29年度	人 800	千円 2,962,130	千円 673,164	千円 1,188,112	千円 4,823,406	千円 6,022	千円 5,887

- (注) 1 職員手当には退職手当・児童手当を含まない。
 2 職員数は、29年4月1日現在の人数である。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
 2 () 書きの数値は、地域手当補正後ラスパイレス指数を指す。地域手当補正後ラスパイレス指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数。
 (補正前のラスパイレス指数 × (1 + 当該団体の地域手当支給率) / (1 + 国の指定基準に基づく地域手当支給率) により算出。)
 3 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

※ 30年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

--

(4) 給与改定の状況

①月例給

区分	人事委員会の勧告				給与改定率	(参考) 国の改定率
	民間給与 A	公務員給与 B	較差 A - B	勧告 (改定率)		
30年度	円	円	円 (%)	%	%	%

(注) 「民間給与」、「公務員給与」は、人事委員会勧告において公民の4月分の給与額をラスパイレス比較した平均給与月額である。

②特別給(期末・勤勉手当)

区分	人事委員会の勧告				年間支給月数	(参考) 国の年間 支給月数
	民間の支給 割合 A	公務員の 支給月数 B	較差 A - B	勧告 (改定月数)		
30年度	月	月	月	月	月	月

(注) 「民間の支給割合」は民間事業所で支払われた賞与等の特別給の年間支給割合、「公務員の支給月数」は期末手当及び勤勉手当の年間支給月数である。

(5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

①給料表の見直し

[実施 未実施]

実施内容(平均引下げ率、実施(実施予定)時期、経過措置の有無等具体的な内容(未実施の場合には、その理由))

(給料表の改定実施時期)平成27年4月1日

(内容)一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、平均2%引下げ。若年層については、1級の全号給及び2級の初号から12号給までは引下げをせず、高齢層については、高位号俸を4%程度引き下げた。激変緩和のため、当分の間経過措置(現給保障)を実施。また、40歳台や50歳台前半層の勤務成績に応じた昇給機会の観点から5級及び6級にそれぞれ8号給の増設。

他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

②地域手当の見直し

実施内容（国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合）

（支給割合）【記入例】国基準 3%に対し、鹿沼市においても 3%を支給。

（参考）

	平成 26 年 度の支給 割合	平成 27 年度の支給割合		平成 28 年 度の支給 割合	平成 29 年 度の支給 割合	平成 30 年 度の支給 割合
		4 月 1 日 時点	遡及改定後			
国基準によ る支給割合	3 %	3 %	3 %	3 %	3 %	3 %
鹿沼市の支 給割合	3 %	3 %	3 %	3 %	3 %	3 %

③その他の見直し内容

なし

(6)特記事項

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（30年4月1日現在）

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
鹿沼市	41.8歳	317,135 円	391,223 円	352,100 円
栃木県	43.0歳	334,014 円	408,771 円	366,521 円
国	43.5歳	329,845 円	—	410,940 円
類似団体	41.8歳	314,538 円	384,959 円	350,701 円

②技能労務職

区 分	公 務 員					民 間			参 考 A / B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国比較ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
鹿沼市	53.3歳	80人	325,225円	375,700円	348,600円	—	—	—	—
うち清掃職員	53.4歳	43人	327,746円	385,600円	351,300円	廃棄物処理業	45.7歳	293,000円	1.32
うち給食調理員	53.8歳	11人	323,445円	350,600円	340,900円	調理士	43.0歳	263,200円	1.33
栃木県	53.2歳	245人	345,058円	389,942円	370,648円	—	—	—	—
国	50.7歳	2,553人	286,817円	—	328,637円	—	—	—	—
類似団体	51.2歳	29人	306,797円	340,474円	323,066円	—	—	—	—

区 分	参 考		
	年収ベース（試算値）の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C / D
鹿沼市	—	—	—
うち清掃職員	5,912,400円	4,038,000円	1.46
うち給食調理員	4,823,900円	3,447,600円	1.40

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成26～28年の3ヶ年平均)。

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

(注) 1 「平均給料月額」とは、30年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(＝時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

(2) 職員の初任給の状況(30年4月1日現在)

区 分		鹿 沼 市	栃 木 県	国
一般行政職	大学卒	179,200円	185,800円	179,200円
	高校卒	147,100円	151,500円	147,100円
技能労務職	高校卒	144,500円	149,200円	—
	中学卒		136,500円	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(30年4月1日現在)

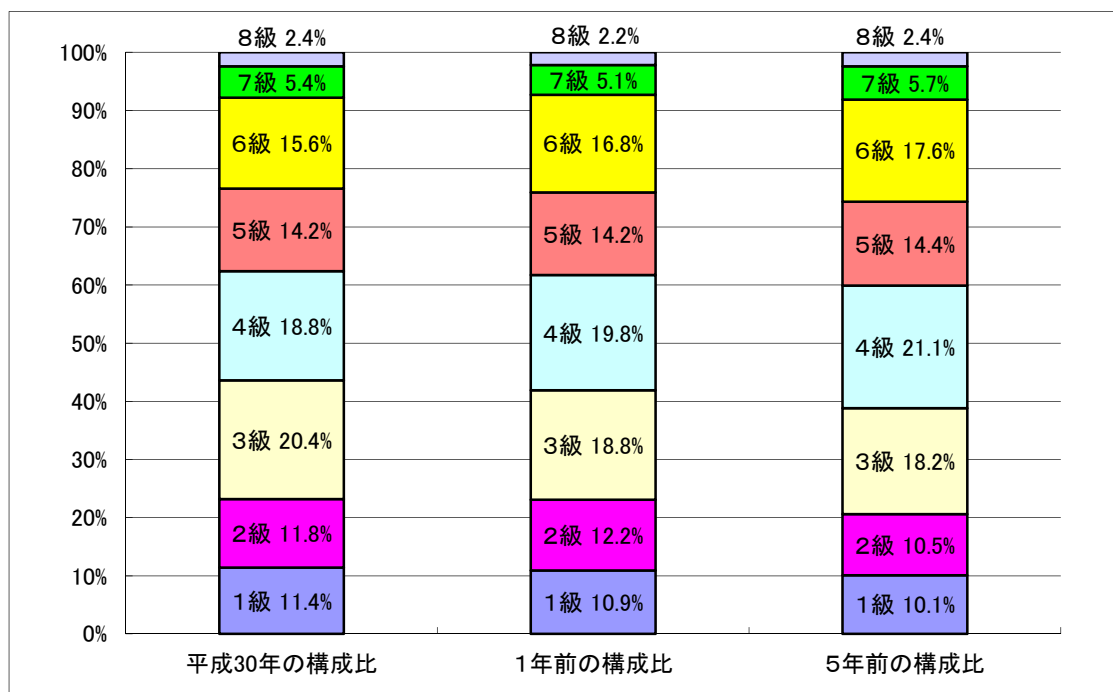
区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	249,771円	356,660円	387,550円	402,940円
	高校卒	210,000円	321,450円	364,367円	388,009円
技能労務職		—	272,367円	306,250円	314,467円

3 一般行政職の級別職員数等の状況

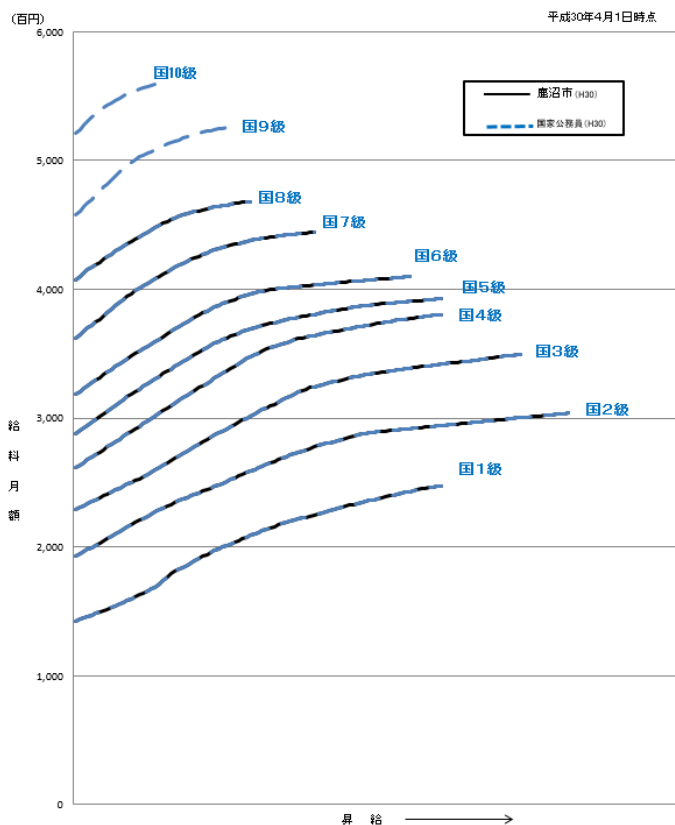
(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（30年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の 給料月額	最高号給の 給料月額
8級	部長等	12人	2.4%	407,700円	468,200円
7級	課長等	27人	5.4%	362,300円	444,500円
6級	補佐等	78人	15.6%	318,500円	409,800円
5級	係長等	71人	14.2%	288,000円	392,600円
4級	主査	94人	18.8%	262,000円	380,600円
3級	主任主事等	102人	20.4%	228,900円	349,600円
2級	主事等	59人	11.8%	192,700円	303,800円
1級	主事等	57人	11.4%	142,600円	247,100円

- (注) 1 鹿沼市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））（30年4月1日現在）



(3) 昇給への人事評価の活用状況（鹿沼市）

平成30年4月2日から平成31年4月1日 までにおける運用	管理職員		一般職員	
	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
イ. 人事評価を活用している	○		○	
活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
上位、標準、下位の区分	○	○	○	○
上位、標準の区分				
標準、下位の区分				
標準の区分のみ（一律）	/		/	
ロ. 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

鹿 沼 市	栃 木 県	国
1人当たり平均支給額(29年度) 1,414 千円	1人当たり平均支給額(29年度) 1,735 千円	—
(29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.80 月分 (1.45)月分 (0.85)月分	(29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.80 月分 (1.45)月分 (0.85)月分	(29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.80 月分 (1.45)月分 (0.85)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%～20% ・管理職加算 15%～22%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%～20% ・管理職加算 10%～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況（一般行政職）（鹿沼市）

平成 30 年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している	○		○	
活用している成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率
上位、標準、下位の成績率	○		○	○
上位、標準の成績率		○		
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ（一律）	/		/	
ロ. 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

(2) 退職手当（30年4月1日現在）

鹿 沼 市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分	最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置（2%～45%加算）			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置（2%～45%加算）		
1人当たり平均支給額 8,030千円 22,266千円					

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、29年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当（30年4月1日現在）

支給実績（29年度決算）		101,100 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（29年度決算）		112,709 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）
鹿沼市	3 %	888 人	3 %
宇都宮市	6 %	5 人	6 %
宇都宮市	4.8 %	3 人	4.8 %
さいたま市	15 %	1 人	15 %

(4) 特殊勤務手当（30年4月1日現在）

支給実績（29年度決算）		9,360 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（29年度決算）		44,785 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（29年度）		24.44 %		
手当の種類（手当数）		15		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 （29年度決算）	左記職員に対する 支給単価
感染症等防疫救護手当	感染症の防疫救護に従事する職員	救治・防疫作業	20千円	日額 500 円
行旅死病人救治収容手当	行旅死病人の救治、収容に従事する職員	行旅死亡人収容 行旅病人救治	0千円	日額 4,000 円 日額 2,000 円
下水道業務手当	下水道業務に従事する職員	下水道処理作業等	332千円	日額 240 円等
清掃業務手当	清掃業務に従事する職員	ごみ又はし尿の処理等	4,459千円	日額 360 円等
社会福祉業務手当	福祉事務所に勤務する職員	社会福祉業務の現業	360千円	月額 3,000 円
苦情処理作業手当	犬・猫死体処理作業に従事する職員	犬・猫死体処理	25千円	1件 300 円
道路上作業手当	道路の維持修繕等に従事する職員	道路の維持修繕等	132千円	日額 150 円
特殊現場作業手当	特殊現場での作業に従事する職員	足場の不安定な箇所等での調査、測量等	0千円	日額 200 円
給食調理業務手当	調理業務に従事する職員	調理場における調理 学校における調理 保育園等における調理	249千円	日額 150 円 日額 150 円等 日額 70 円
主任技術者手当	主任技術者	電気主任技術者等	276千円	月額 3,000 円等
災害応急作業手当	災害応急作業に従事する職員	災害発生現場等での作業	0千円	日額 500 円
班長等手当	クリーンセンター等の総括班長等	総括班長 班長 副班長	384千円	月額 5,000 円 月額 2,000 円 月額 1,000 円
消防業務手当	消防職員	消防業務	416千円	1回 250 円
救急業務手当	消防職員	救急業務(救急救命士) 救急業務	2,722千円	1回 500 円 1回 250 円
救助業務手当	消防職員	救助業務	100千円	1回 200 円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（29年度決算）	329,692 千円
職員1人当たり平均支給年額（29年度決算）	481 千円
支給実績（28年度決算）	402,951 千円
職員1人当たり平均支給年額（28年度決算）	588 千円

(6) その他の手当

手 当 名	内容及び支給単価		国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (29年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (29年度決算)
扶養手当	子	10,000円	同		86,222 千円	218,284 円
	配偶者	6,500円				
	父母	6,500円				
	孫・祖父母	6,500円				
	弟妹	6,500円				
子への加算	5,000円					
住居手当	借家上限	27,000円	同		49,567 千円	280,040 円
通勤手当	交通機関利用者 相当額を支給		同		49,913 千円	70,103 円
	交通機関利用者 通勤距離に応じて		異	(国) 距離による加算額が異なる		
管理職手当	部長等	68,600円	異	(国) 職務の級に応じて、 130,300 円から 46,300 円の額	92,371 千円	588,350 円
	幹事課長等	57,700円				
	課長等	52,200円				
	施設長等	46,900円				
	補佐等	41,600円				
管理職員 特別勤務手当	週休日・休日に災害等により勤務した管理職員 (日額・6時間を超える場合は下記の150%)		異	(国) 特別調整額 (管理職手当)の区分に応じて 12,000 円から 3,000 円の額	0 千円	0 円
	部長等	8,000円				
	幹事課長等	7,000円				
	課長等	6,000円				
	施設長等	5,500円				
	補佐等	4,000円				
日直手当	日直勤務 (日額)	7,200円	異	(国) 従事する業務 内容が異なる	1,973 千円	8,020 円

5 特別職の報酬等の状況（30年4月1日現在）

区 分		給 料 月 額 等	
給 料	市 区 町 村 長	950,000 円 (1,000,000 円)	(参考) 類似団体における最高/最低額 1,053,000 円 / 649,800 円
	副 市 町 村 長	773,300 円 (814,000 円)	870,000 円 / 578,000 円
報 酬	議 長	530,000 円 () 円)	629,000 円 / 350,000 円
	副 議 長	445,000 円 () 円)	575,000 円 / 300,000 円
	議 員	420,000 円 () 円)	530,000 円 / 280,000 円
期 末 手 当	市 区 町 村 長 副 市 町 村 長 収 入 役	(29年度支給割合) 3.3 月分	
	議 長 副 議 長 議 員	(29年度支給割合) 3.3 月分	
退 職 手 当		(算定方式)	(1期の手当額) (支給時期)
	市 区 町 村 長	給料月額×在職月数×45/100	20,520,000 円 任期毎
	副 市 町 村 長	給料月額×在職月数×35/100	12,991,440 円 任期毎
	備 考		

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

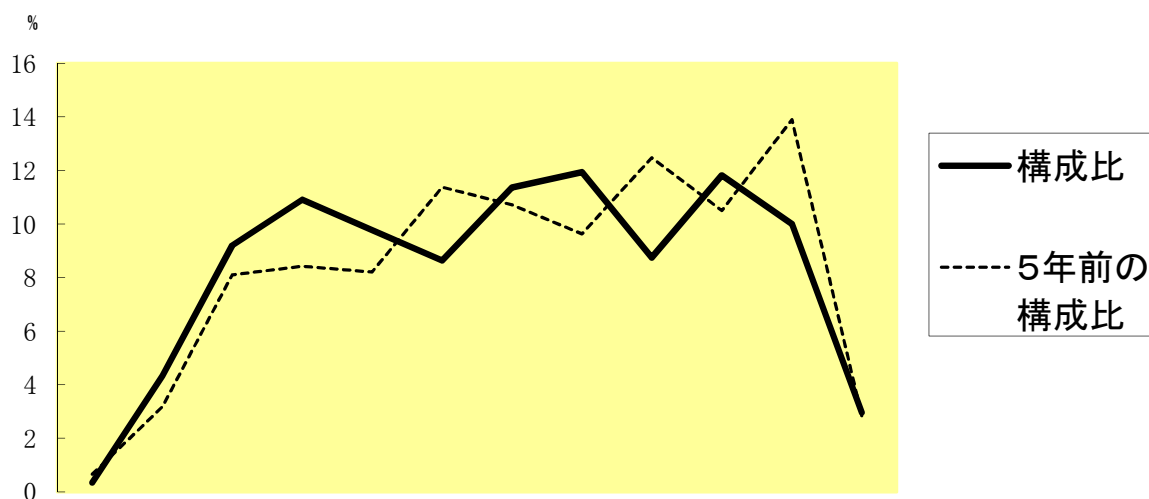
(各年4月1日現在)

部 門	区 分		職 員 数		対 前 年 増 減 数	主 な 増 減 理 由
			平成29年	平成30年		
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議 会	8	7	△ 1	栃木県市議会議長会事務局業務終了による減 育休、休職対応のための重複配置 △ 1 税務部門職員の減 △ 2 保育園調理員の退職者不補充等による減 △ 2 し尿処理業務作業員の退職者不補充等による減 0 3 農業委員会法改正による業務増加による増 2 観光PR部門の強化 2 電気技師の採用等による増
		総務・企画	165	167		
		税務	39	38		
		民生	137	135		
		衛生	98	96		
		労働	0	0		
		農林水産	32	35		
	商工	25	27			
	土木	79	81			
		計	583	586	3	<参考> 人口1万人当たり職員数 59.40人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 56.10人)
	教育部門	89	89	0		
	消防部門	128	128	0		
	小 計	800	803	3	<参考> 人口1万人当たり職員数 81.40人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 73.69人)	
公 営 会 企 業 部 等 門	水 道	水 道	24	22	△ 2	水道ビジョン策定完了等による減 △ 1 下水道労務職員の退職者不補充による減 1 通気包括支援センター業務増加による増
		下 水 道	22	21		
		そ の 他	33	34		
	小 計	79	77	△ 2		
合 計		879 [950]	880 [950]	1 [0]	<参考> 人口1万人当たり職員数 89.20人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成30年4月1日現在）



20 20 24 28 32 36 40 44 48 52 56 60
 歳 } } } } } } } } } } } }
 未 23 27 31 35 39 43 47 51 55 59 以
 満 上

区 分	20歳 未 満	20歳 } 23歳	24歳 } 27歳	28歳 } 31歳	32歳 } 35歳	36歳 } 39歳	40歳 } 43歳	44歳 } 47歳	48歳 } 51歳	52歳 } 55歳	56歳 } 59歳	60歳 以 上	計
職員数	人 3	人 38	人 81	人 96	人 86	人 76	人 100	人 105	人 77	人 104	人 88	人 26	人 880

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

部門別 \ 年 度	25年	26年	27年	28年	29年	30年	過去5年間の 増減数(率)
一般行政	590	592	588	593	583	586	△4 (△0.7%)
教育	112	108	103	94	89	89	△23 (△20.5%)
消防	128	127	128	128	128	128	0 (0%)
普通会計計	830	836	819	815	800	803	△27 (△3.3%)
公営企業等会計計	85	80	79	79	79	77	△8 (△9.4%)
総合計	915	907	898	894	879	880	△35 (△3.8%)

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 28年度の総費用に占 める職員給与費比率
	千円	千円	千円	%	%
29年度	1,308,623	89,852	105,252	8.0	13.1

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費 56,519 千円を含まない。

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
29年度	25	101,705	18,930	40,451	161,086	6,443	6,022

(注) 1 職員手当には退職手当・児童手当を含まない。

2 職員数は、29年4月1日現在の人数である。

イ 特記事項

平成18年1月1日に旧栗野町と編入による市町合併をしました。

17年度以前の公表分は旧鹿沼市の公表となります。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況 (30年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
鹿沼市水道事業	47.8歳	353,070円	589,554円
市町村平均	41.8歳	317,135円	516,529円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

鹿 沼 市	鹿沼市 (一般行政職・団体平均等)
1人当たり平均支給額 (29年度) 1,618 千円	1人当たり平均支給額 (29年度) 1,414 千円
(29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.80 月分 (0.85)月分	(29年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.80 月分 (0.85)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~15%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（30年4月1日現在）

鹿 沼 市			鹿沼市（一般行政職・団体平均等）		
（支給率）	自己都合	勸奨・定年	（支給率）	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置（2%～45%加算）			定年前早期退職特例措置（2%～45%加算）		
1人当たり平均支給額 0千円 21,007千円			1人当たり平均支給額 8,030千円 22,266千円		

（注）退職手当の1人当たり平均支給額は、29年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

（30年4月1日現在）

支給実績（29年度決算）			3,267千円
支給職員1人当たり平均支給年額（29年度決算）			130,676円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給率）
鹿沼市	3%	25人	3%

エ 特殊勤務手当（30年4月1日現在）

支給実績（29年度決算）		670千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（29年度決算）		60,891円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（29年度）		44.0%		
手当の種類（手当数）		3		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 （29年度決算）	左記職員に 対する支給単価
企業業務手当	事務従事者	水道作業従事技能職員 （管理職員を除く）	540千円	月額 9,000円
	災害、緊急業務に 従事する職員	災害、緊急業務出動職員 （管理職員を除く）	22千円	日額 500円
水道技術管理者手当	水道技術管理者	水道法に規定する水道 技術管理者	36千円	月額 3,000円
電気主任技術者手当	主任技術者	電気事業法に規定する 主任技術者	72千円	月額 3,000円

オ 時間外勤務手当

支給実績（29年度決算）	4,558千円
職員1人当たり平均支給額（29年度決算）	228千円
支給実績（28年度決算）	4,269千円
職員1人当たり平均支給額（28年度決算）	213千円

（注）時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当（30年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (29年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (29年度決算)
扶養手当	子 10,000円 配偶者 6,500円 父母 6,500円 孫・祖父母 6,500円 弟妹 6,500円 子への加算 5,000円	同		3,490千円	232,667円
住居手当	借家上限 27,000円	同		1,866千円	311,000円
通勤手当	交通機関利用者 相当額を支給	同		1,376千円	59,826円
	自動車等使用者 通勤距離に応じて	同			
管理職手当	部長等 68,600円 参事課長等 63,200円 幹事課長等 57,700円 課長等 52,200円 施設長等 46,900円 補佐等 41,600円	同		3,703千円	740,640円
休日勤務手当	勤務1時間あたりの給与額の135%	同		218千円	24,260円
夜勤手当	午後10時から午前5時に勤務が割り振られている職員（勤務時間1時間あたりの給与額の25%）	同		-円	-円